

府県支庁名 滋賀県

気 象 災 害 報 告

1959年(昭和34年)
担当官署名: 彦根地方気象台

通年番号	期日・期間	災害発生日	気象現象名	気象災害名	発生地域名	総観気象の状況
01 (災害報告)	1959年 8月12日～8月14日	不明	強風 大雨	強風害 洪水害 浸水害 山がけ崩れ害 強雨害		台風 前線帯

気 象 観 測 値				被 害 状 況				
観測項目	観測値	起時・期間	観測地点	死者・行方不明者		4 人	道路損壊	952 か所
最大風向・風速	北 12.9m/s	8月14日	彦根	負傷者		18 人	橋の流失	か所
最大瞬間風向・風速	西北西 16.2m/s	8月14日	彦根	被災者		人	鉄軌道被害	か所
期間降水量・平年比	280.0mm (2,617%)	8月12日～8月14日	彦根	住家	全壊・全焼・流失	18 棟	山崖崩れ・地滑り	か所
最大日降水量	167.7mm	8月13日	彦根		半壊・半焼・一部破損	72 棟	堤防決壊	か所
最大1時間降水量	52.1mm	8月13日	彦根		床上浸水	2434 棟	通信施設被害	回線
最大10分間降水量	11.2mm	8月13日	彦根		床下浸水	17081 棟	木材流失	m ³
				耕地	流失・埋没	1029 ha	山林焼失	ha
					冠水	ha	船舶被害	隻
				農業被害		ha	か所	
				水産業被害		隻	102827 万円	か所
				林業被害		m ³	2118 万円	万円
				交通	陸上			
					海上			
					航空			
				電力・水道被害				
				被害資料の入手先		滋賀県災害誌		
				報告刊行物				
備 考 ・ そ の 他				気 象 及 び 災 害 の 概 況				
県は、災害対策本部を設置し、山東町・米原町にそれぞれ災害救助法を適用した。				台風第7号・前線				
				気象状況 前線が南海上に延びており、台風第7号が14日早朝、静岡県に上陸し、北北東に進み直江津付近を通過して日本海に入り、北西に進んだ。滋賀県では、12日から雨が降り出し、湖東の山地、湖西の山地を中心に全域で大雨となった。				
				被害状況 死者4人・負傷者18人を出し、建物、土木、耕地、山林など約61億円の被害が出た。 姉川・天野川などで決壊する被害が出た。				